

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年11月13日

【四半期会計期間】 第14期第2四半期(自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)

【会社名】 株式会社マネースクウェアHD

【英訳名】 MONEY SQUARE HOLDINGS, INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 相葉 斉

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂九丁目7番1号

【電話番号】 03 - 3470 - 5077 (代表)

【事務連絡者氏名】 総務・IR部長 北澤 一夫

【最寄りの連絡場所】 東京都港区赤坂九丁目7番1号

【電話番号】 03 - 3470 - 5077 (代表)

【事務連絡者氏名】 総務・IR部長 北澤 一夫

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第13期 第2四半期 連結累計期間	第14期 第2四半期 連結累計期間	第13期
会計期間	自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
営業収益 (千円)	1,714,368	3,067,060	5,299,853
経常利益 (千円)	458,526	1,611,621	2,512,287
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	290,074	1,064,951	1,600,297
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	291,178	1,064,836	1,604,038
純資産額 (千円)	5,373,487	7,133,972	6,698,604
総資産額 (千円)	54,922,399	54,263,646	57,850,926
1株当たり純資産額 (円)	499.35	665.47	620.97
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	27.05	99.31	149.17
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	26.19	96.50	144.37
自己資本比率 (%)	9.8	13.1	11.6
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	285,790	945,203	1,590,003
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	349,070	656,779	453,966
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	657,236	599,204	764,984
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	2,879,052	4,235,395	4,544,474

回次	第13期 第2四半期 連結会計期間	第14期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	18.84	44.62

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 営業収益には、消費税等は含まれておりません。
- 3 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、第1四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としております。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成27年8月に、海外投資家向けファンド販売やマーケティング、運用を営むこと等を事業の目的とする海外子会社MONEY SQUARE EUROPE LIMITEDを設立いたしました。

また、当社の100%子会社である株式会社M2・インベストメント・アドバイザーは、当第2四半期連結累計期間において、平成27年8月に、私募ファンド組成のためにファンドの営業者となることを事業の目的とする合同会社M2GP2を設立いたしました。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

カバー取引業務関連契約（追加先）

相手方の名称	国名及び所在地	契約品目	契約内容	契約期間
株式会社三菱東京UFJ銀行	日本 東京都	外国為替取引	外国為替取引約定書	平成27年9月29日から制限なし

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善により緩やかな回復基調が持続していたものの、8月の中国上海市場の株価急落、中国経済の減速などを背景に景気は足踏み状況となりました。海外においては、中国株の下落に端を発した世界的な株安連鎖など、不安定な情勢となっております。

その中であって外国為替市場は、7月の米ドル/円相場では、ギリシャ情勢と軟調に推移した中国の株式相場の動向を受けて、123円台から120円台半ばまで円高ドル安が進行したものの、その後はリスク選好の動きから円売りが強まりドルが反発、8月中旬には125円台までドル高が進行しました。8月下旬に、上海株の連日大幅安を受け世界的に株価が急落し、一時116円台まで急落するものの、その後は、中国の金融緩和や良好な米経済指標等を受けて、121円前後までドルが反発しました。9月に入ると、118円台半ばまでドル安が進行する局面もありましたが、月央のFOMCを控えて121円付近まで反発、FOMCでの利上げ見送りを受け再び119円台に下落した後、120円を挟んで一進一退で第2四半期末を迎えました。

米ドル/円以外に目を向けると、7月に136円台でスタートしたユーロ/円は、ギリシャ債務問題で133円台までユーロが下落。その後、中国景気の減速懸念等を背景とするリスク回避の動きから、ユーロ・キャリー取引が巻き戻されるなかで、一時138円後半までユーロが上昇しましたが、ECB総裁が追加緩和の可能性を示唆したことから132円台に再び下落、その後、137円台に反発した後、134円付近で第2四半期末を迎えました。

外国為替証拠金取引業関連を営む株式会社マネースクウェア・ジャパンにおきましては、引き続き「全国セミナープロジェクト2015」や「M2 JFXアカデミア」を中心とした投資教育を充実させ、第1四半期の後半にスタートさせた「プラス・プロジェクト」第3弾「トラリピ・プラス」と高金利通貨投資に特化した「M2」高金利通貨普及プロジェクト」のコンテンツの充実を注ぎ、資産運用ニーズの高い顧客を重点的に獲得し続けることができた結果、顧客口座数は前年同期末の74,670口座から89,735口座（前年同期比20.2%増）へ拡大いたしました。預り資産残高については、順調な顧客獲得ペースに比例した新規顧客による預託金の入金、当社グループのサービスを受けた既存顧客からの順調な追加入金等により、当第2四半期連結会計期間末日で69ヶ月連続して預り資産残高が増加するとともに、創業来最高の残高を更新し続けております。

金融商品取引法に基づく第二種金融商品取引業、投資助言・代理業登録を受けた株式会社M2・インベストメント・アドバイザーにおきましては、私募ファンドとして「トラリピFX1号ファンド」を組成し、その運用を平成26年12月に設立いたしました合同会社M2GPに委託しております。

海外子会社であるMONEY SQUARE INTERNATIONAL, INC.におきましては、海外の外国為替証拠金取引等に関するリサーチ業務の他、海外投資事業の展開に向けて情報収集にあたっております。

また、海外子会社に、海外投資家向けファンド販売やマーケティング、運用を営むこと等を事業の目的とするMONEY SQUARE EUROPE LIMITEDを平成27年8月に設立いたしました。

業績面に関しては、外国為替証拠金取引業関連による収益が当社グループ収益の柱となっており、外国為替相場のボラティリティの拡大のほか、「全国セミナープロジェクト2015」をはじめとする投資教育の充実や「M2」高金利通貨普及プロジェクト」による高金利通貨の運用戦略の施策、また、その国に関連した書籍や番組の制作によ

るブランディング施策等が奏功し、当社グループの当第2四半期連結累計期間の営業収益は3,067,060千円（前年同期比78.9%増）となりました。営業費用に関しては、「M2」高金利通貨普及プロジェクト」や書籍・番組制作等のプロモーション費用の増加のほか、顧客取引高の増加に伴うポイントプログラム等、主に変動費の増加により1,454,775千円（前年同期比16.2%増）となり、営業利益は1,612,285千円（前年同期比249.0%増）となりました。営業外収益は受取利息や未払配当金除斥益、法人税等の還付加算金等の計上により3,803千円（前年同期比117.1%増）、営業外費用は支払利息や自己株式の取得にかかる支払手数料等の計上により4,466千円（前年同期比13.9%減）となった結果、経常利益は1,611,621千円（前年同期比251.5%増）となりました。特別損益項目はなく、税金等調整前四半期純利益は1,611,621千円（前年同期比251.5%増）となり、法人税等合計として546,669千円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,064,951千円（前年同期比267.1%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

前連結会計年度末から当第2四半期連結会計期間末までの財政状態の主な変動といたしましては、総資産については、前連結会計年度末と比べて3,587,280千円減少し、54,263,646千円となりました。これは主に、流動資産のうち現金及び預金が1,410,557千円、外国為替取引評価勘定（流動資産）が738,780千円増加したものの、分別管理信託が5,616,433千円減少したためであります。

負債総額は、前連結会計年度末と比べて4,022,647千円減少し、47,129,673千円となりました。これは主に、流動負債のうち顧客預り勘定が3,795,619千円、未払法人税等が220,714千円減少したためであります。

純資産額は、前連結会計年度末と比べて435,367千円増加し、7,133,972千円となりました。これは主に、剰余金の配当が430,792千円ありましたが親会社株主に帰属する四半期純利益を1,064,951千円計上したことにより、利益剰余金が634,159千円増加したこと、また、自己株式の買付を行ったことにより自己株式が169,661千円増加したためであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度末と比べて309,078千円減少し、4,235,395千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を1,611,621千円、減価償却費を105,679千円計上したこと、また、前払費用が95,752千円増加し、未払金が98,446千円減少したこと、そして、法人税等の支払いとして775,905千円支出したこと、法人税等の還付及び還付加算金として246,871千円受取ったこと等により、945,203千円の増加（前年同期は285,790千円の減少）となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動によるキャッシュ・フローは、外国為替証拠金取引に係る支払承諾契約の極度額増額に伴う債務保証に対する追加的な担保として定期預金600,000千円を差入れたこと、無形固定資産の取得により47,143千円支出したこと等により、656,779千円の減少（前年同期は349,070千円の減少）となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の借入れにより400,000千円増加、返済により300,000千円減少したこと、長期借入金の返済により69,998千円、配当金の支払いにより430,792千円、自己株式の取得により218,677千円それぞれ減少したこと、また、ストック・オプションの行使により20,000千円増加したこと等により、599,204千円の減少（前年同期は657,236千円の減少）となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	40,723,000
計	40,723,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成27年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成27年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	10,918,200	10,918,200	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数は 100株であります。
計	10,918,200	10,918,200		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成27年7月1日～ 平成27年9月30日		10,918,200		1,224,005		1,129,005

(6) 【大株主の状況】

平成27年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
山本 久敏	東京都港区	2,095,500	19.19
相葉 斉	東京都港区	1,024,300	9.38
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1-8-11	903,500	8.28
渡邊 悟	東京都荒川区	432,400	3.96
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	P.O.BOX 351 BOSTON MASSACHUSETTS 02101 U.S.A.	396,000	3.63
資産管理サービス信託銀行株式 会社(証券投資信託口)	東京都中央区晴海1-8-12 晴海アイラン ドトリトンスクエアタワーZ	221,000	2.02
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2-11-3	200,800	1.84
株式会社インテック	富山県富山市牛島新町5-5	200,000	1.83
島津 哲郎	山形県東置賜郡川西町	170,000	1.56
BNYML-NON TREATY ACCOUNT	VERTIGO BUILDING-POLARIS 2-4 RUE EUGENE RUPPERT L-2453 LUXEMBOURG GRAND DUCHY OF LUXEMBOURG	165,300	1.51
計		5,808,800	53.20

(注)1 当社は、自己株式214,400株(発行済株式総数に対する所有株式数の割合1.96%)を保有しておりますが、
当

該自己株式には議決権がないため、上記の「大株主の状況」からは除外しております。

(注)2 平成27年7月22日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書において、大和証券投資信託委託株式会社が同年7月15日現在で477,200株(保有割合4.37%)を保有している旨が記載されているものの、当社として当第2四半期会計期間末における同社の実質所有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成27年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 214,400		権利内容に何ら限定のない 当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,702,900	107,029	権利内容に何ら限定のない 当社における標準となる株式
単元未満株式	普通株式 900		
発行済株式総数	10,918,200		
総株主の議決権		107,029	

(注) 「完全議決株式(その他)」欄の普通株式には証券保管振替機構名義による失念株式1,400株が含まれております。また、「議決権の数」欄には、同名義による失念株式に係る議決権の数14個が含まれております。

【自己株式等】

平成27年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社マネースクウェアHD	東京都港区赤坂九丁目 7番1号	214,400		214,400	1.96
計		214,400		214,400	1.96

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1 3,323,836	1 4,734,394
分別管理信託	2 52,370,021	2 46,753,588
外国為替取引評価勘定	3 786,924	3 1,525,705
前払費用	71,358	167,110
繰延税金資産	60,978	53,536
その他	253,205	11,400
流動資産合計	56,866,326	53,245,736
固定資産		
有形固定資産	317,965	288,587
無形固定資産	422,145	407,772
投資その他の資産		
差入保証金	238,916	244,108
長期前払費用	-	71,280
繰延税金資産	225	335
その他	5,347	5,825
投資その他の資産合計	244,489	321,549
固定資産合計	984,600	1,017,909
資産合計	57,850,926	54,263,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
顧客預り勘定	4 49,568,366	4 45,772,746
短期借入金	1, 5 250,000	1, 5 350,000
1年内返済予定の長期借入金	1 139,996	1 119,996
未払金	320,062	232,436
未払法人税等	698,464	477,750
繰延税金負債	14,408	-
ポイント引当金	24,880	40,689
その他	14,647	60,253
流動負債合計	51,030,826	47,053,872
固定負債		
長期借入金	1 50,010	1 12
資産除去債務	68,874	69,323
繰延税金負債	2,611	6,466
固定負債合計	121,495	75,801
負債合計	51,152,321	47,129,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,224,005	1,224,005
資本剰余金		
資本準備金	1,129,005	1,129,005
その他資本剰余金	118,257	89,241
資本剰余金合計	1,247,262	1,218,246
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,237,851	4,872,011
利益剰余金合計	4,237,851	4,872,011
自己株式	28,618	198,279
株主資本合計	6,680,501	7,115,984
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	7,237	7,122
その他の包括利益累計額合計	7,237	7,122
新株予約権	10,866	10,866
純資産合計	6,698,604	7,133,972
負債純資産合計	57,850,926	54,263,646

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業収益		
トレーディング損益	1,713,101	3,064,902
その他の営業収益	1,266	2,158
営業収益計	1,714,368	3,067,060
営業費用		
販売費及び一般管理費	1,252,404	1,454,775
営業利益	461,964	1,612,285
営業外収益		
受取利息	1,200	763
還付加算金	-	2,665
未払配当金除斥益	277	262
その他	273	111
営業外収益合計	1,751	3,803
営業外費用		
支払利息	3,727	2,450
支払手数料	-	1,329
創立費償却	1,462	591
その他	-	95
営業外費用合計	5,189	4,466
経常利益	458,526	1,611,621
税金等調整前四半期純利益	458,526	1,611,621
法人税、住民税及び事業税	122,855	549,890
法人税等調整額	45,595	3,220
法人税等合計	168,451	546,669
四半期純利益	290,074	1,064,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,074	1,064,951

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	290,074	1,064,951
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,103	114
その他の包括利益合計	1,103	114
四半期包括利益	291,178	1,064,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,178	1,064,836

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	458,526	1,611,621
減価償却費	117,280	105,679
受取利息	1,200	763
支払利息	3,727	2,450
ポイント引当金の増減額(は減少)	845	15,808
為替差損益(は益)	15	1,815
還付加算金	-	2,665
分別管理信託の増減額(は増加)	2,634,705	4,496,796
前払費用の増減額(は増加)	48,340	95,752
未払金の増減額(は減少)	121,831	98,446
顧客預り勘定の増減額(は減少)	1,941,570	3,795,619
外国為替取引評価勘定(流動資産)の増減額(は増加)	691,731	738,780
外国為替取引評価勘定(流動負債)の増減額(は減少)	8,097	-
その他	7,789	23,102
小計	407,896	1,475,410
利息の受取額	1,255	1,277
利息の支払額	3,727	2,450
法人税等の支払額	691,214	775,905
法人税等の還付及び還付加算金の受取額	-	246,871
営業活動によるキャッシュ・フロー	285,790	945,203
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	2,000,000	2,900,000
定期預金の払戻による収入	2,000,000	2,900,000
定期預金の担保差入れによる支出	300,000	600,000
有形固定資産の取得による支出	2,803	3,965
無形固定資産の取得による支出	44,879	47,143
差入保証金の差入による支出	1,000	5,192
その他	387	478
投資活動によるキャッシュ・フロー	349,070	656,779
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	400,000
短期借入金の返済による支出	575,000	300,000
長期借入金の返済による支出	69,998	69,998
配当金の支払額	412,566	430,792
自己株式の取得による支出	-	218,677
ストックオプションの行使による収入	49	20,000
その他	277	262
財務活動によるキャッシュ・フロー	657,236	599,204
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,112	1,700
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,290,985	309,078
現金及び現金同等物の期首残高	4,170,037	4,544,474
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,879,052	4,235,395

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲変更)

当社は、当第2四半期連結会計期間において、100%子会社であるMONEY SQUARE EUROPE LIMITEDを設立いたしました。

また、当社の100%子会社である株式会社M2・インベストメント・アドバイザーは、当第2四半期連結会計期間において、同社の100%子会社である合同会社M2GP2を設立いたしました。

上記2社について、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めて四半期連結財務諸表を作成しております。

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 担保資産

担保に供している資産は次のとおりであります。

(1)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
現金及び預金(定期預金)	800,000千円	800,000千円
上記に対応する債務		
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
短期借入金	250,000千円	50,000千円
1年内返済予定の長期借入金	139,996千円	119,996千円
長期借入金	50,010千円	12千円
合計	440,006千円	170,008千円

(2)外国為替証拠金取引に関連して生じる債務およびこれに関連して金融機関が行っている支払承諾契約(極度額7,000,000千円)に基づく債務保証に対する担保として、現金及び預金(定期預金)2,100,000千円を差し入れるとともに、顧客区分管理信託契約に基づく信託受益権に係る信託財産のうち、顧客区分管理必要額等控除後の残余財産に対して、金融機関を質権者とする質権を設定しております。

2 分別管理信託

外国為替証拠金取引に係る顧客から受け入れた取引証拠金等を区分管理するため、信託業務を行っている銀行と顧客区分管理信託契約を締結しております。

3 外国為替取引評価勘定

カウンターパーティー(カバー取引先金融機関)とのカバー取引の評価損益について外国為替取引評価勘定として計上しております。

4 顧客預り勘定

顧客との外国為替証拠金取引により発生するものであり、顧客から受け入れた取引証拠金に顧客の損益を含めた残高で表示しております。

なお、顧客預り勘定の内訳は下記のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
預り証拠金	61,135,680千円	67,324,938千円
確定損益未受渡分	17,732千円	27,732千円
未決済残高評価損益	11,585,047千円	21,524,458千円
顧客預り勘定 合計	49,568,366千円	45,772,746千円

5 当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座貸越契約を締結しております。

当座貸越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
当座貸越極度額の総額	400,000千円	400,000千円
借入実行残高	千円	千円
差引額	400,000千円	400,000千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費の主なもののうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
広告宣伝費	238,888千円	296,667千円
ポイント引当金繰入額	22,905千円	51,642千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
現金及び預金	3,048,263千円	4,734,394千円
外国為替証拠金取引顧客分別金	578,598千円	1,374,439千円
分別管理信託(自己勘定)	2,709,387千円	3,775,440千円
担保に供している定期預金	2,300,000千円	2,900,000千円
現金及び現金同等物	2,879,052千円	4,235,395千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	412,566	38.50	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月25日 定時株主総会	普通株式	430,792	40.00	平成27年3月31日	平成27年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

外国為替証拠金取引業関連以外の事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

外国為替証拠金取引業関連以外の事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、期首と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、期首と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類毎の連結会計期間末日における契約額又は契約額等の時価、評価額、評価損益等の算定方法は次のとおりであります。

通貨関連

顧客とのデリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

前連結会計年度末(平成27年3月31日)

種類	契約額等 (千円)	契約額等のうち 1年超(千円)	契約額等の時価 (千円)	評価額 (千円)	評価損益 (千円)
外国為替証拠金取引					
売建	184,482,453		175,092,282	9,390,170	9,390,170
買建	35,773,258		37,968,134	2,194,876	2,194,876
合計				11,585,047	11,585,047

(注) 1 顧客との未決済の外国為替証拠金取引に係る上記評価損益については、連結貸借対照表において顧客預り勘定に含めて表示しております。

2 時価の算定方法 連結会計年度末の直物為替相場により算定しております。

当第2四半期連結会計期間末(平成27年9月30日)

対象物の種類が通貨であるデリバティブ取引が、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該取引の契約額その他の金額に前連結会計年度末と比べて著しい変動が認められます。

種類	契約額等 (千円)	契約額等のうち 1年超(千円)	契約額等の時価 (千円)	評価額 (千円)	評価損益 (千円)
外国為替証拠金取引					
売建	184,523,461		164,818,439	19,705,021	19,705,021
買建	31,812,967		33,632,404	1,819,437	1,819,437
合計				21,524,458	21,524,458

(注) 1 顧客との未決済の外国為替証拠金取引に係る上記評価損益については、四半期連結貸借対照表において顧客預り勘定に含めて表示しております。

2 時価の算定方法 四半期連結会計期間末の直物為替相場により算定しております。

カウンターパーティーとのデリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

前連結会計年度末（平成27年3月31日）

種類	契約額等 (千円)	契約額等のうち 1年超(千円)	契約額等の時価 (千円)	評価額 (千円)	評価損益 (千円)
為替予約					
売建	177,662,853		177,512,842	150,011	150,011
買建	314,009,311		314,646,225	636,913	636,913
合計				786,924	786,924

- (注) 1 カウンターパーティーとのカバー取引に係る上記評価損益については、連結貸借対照表において外国為替取引評価勘定（流動資産）として表示しております。
2 時価の算定方法 連結会計年度末の直物為替相場により算定しております。

当第2四半期連結会計期間末（平成27年9月30日）

対象物の種類が通貨であるデリバティブ取引が、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該取引の契約額その他の金額に前連結会計年度末と比べて著しい変動が認められます。

種類	契約額等 (千円)	契約額等のうち 1年超(千円)	契約額等の時価 (千円)	評価額 (千円)	評価損益 (千円)
為替予約					
売建	162,698,802		162,947,757	248,955	248,955
買建	292,186,678		293,961,339	1,774,661	1,774,661
合計				1,525,705	1,525,705

- (注) 1 カウンターパーティーとのカバー取引に係る上記評価損益については、四半期連結貸借対照表において外国為替取引評価勘定（流動資産）として表示しております。
2 時価の算定方法 四半期連結会計期間末の直物為替相場により算定しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
1株当たり純資産額	620円97銭	665円47銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	6,698,604	7,133,972
普通株式に係る純資産額(千円)	6,687,738	7,123,106
差額の主な内訳(千円) 新株予約権	10,866	10,866
普通株式の発行済株式数(株)	10,918,200	10,918,200
普通株式の自己株式数(株)	148,400	214,400
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	10,769,800	10,703,800

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	27円05銭	99円31銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	290,074	1,064,951
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	290,074	1,064,951
普通株式の期中平均株式数(株)	10,722,439	10,723,090
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	26円19銭	96円50銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	355,237	312,847
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前 連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年11月13日

株式会社マネースクウェアHD
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 尾 関 純 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 神 宮 厚 彦 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マネースクウェアHDの平成27年4月1日から平成28年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マネースクウェアHD及び連結子会社の平成27年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。